

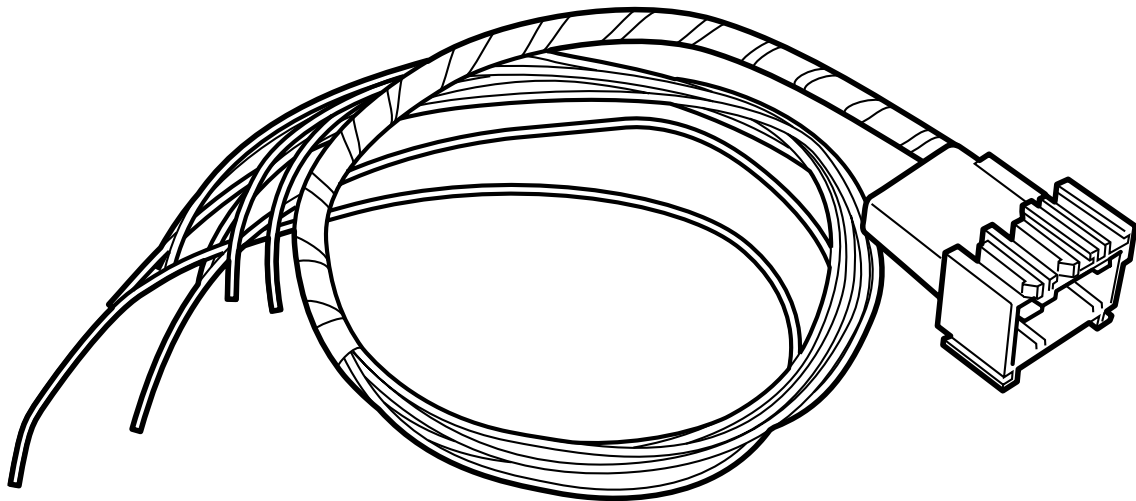


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

Saab 9-3, Saab 9-5

アダプターハーネス (ハンドフリー用)

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
12 801 584	9:39-10	Mar 07	12 801 585	12 801 585 Apr 03

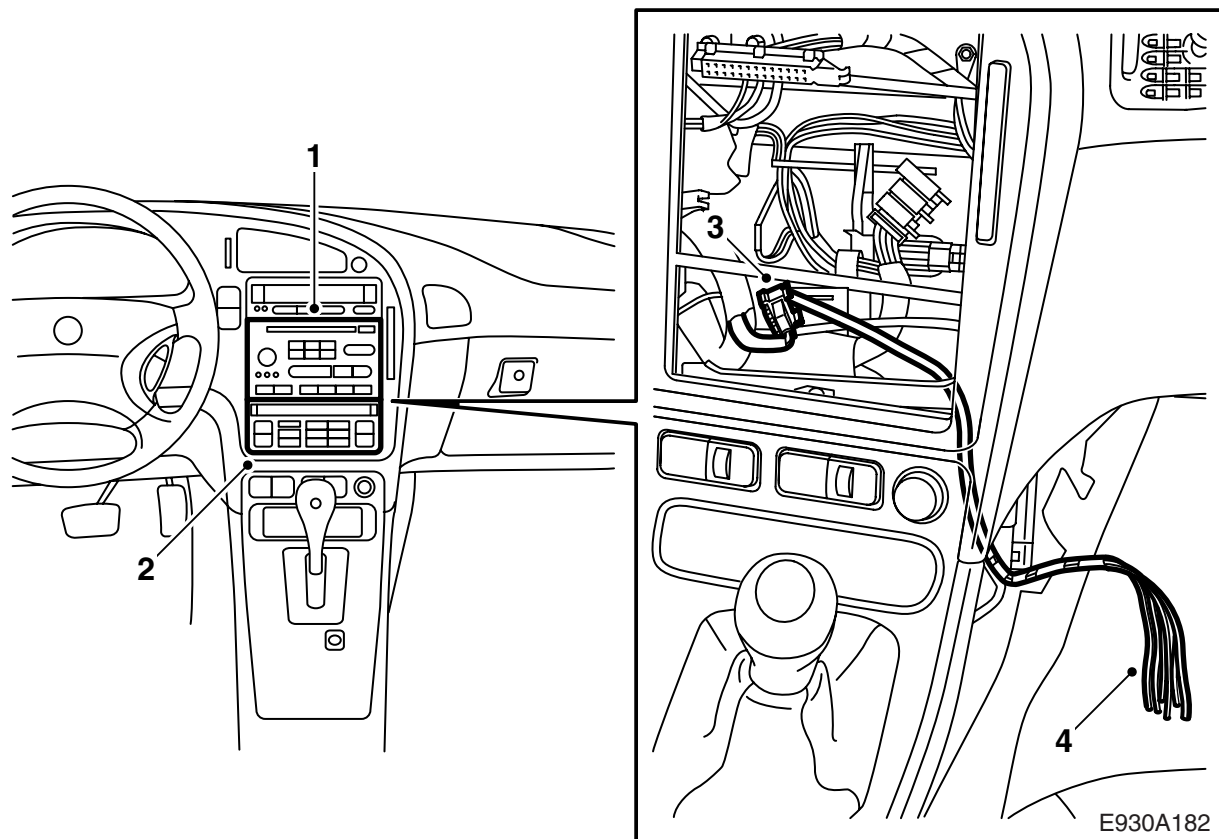


E930A181

Saab 9-3 (9400) M98-03: 4 ページを参照

Saab 9-3 (9440) M03-: 6 ページを参照

Saab 9-5: 2 ページを参照



Saab 9-5

Saab 9-5 には、携帯電話設置用として 2 通りの予備配線が施されている。

電話用予備配線 (Tel 0) とハンドフリー用予備配線 (Tel 1) である。このアダプターハーネスは、どちらにも使用出来る。

注記

ハンドフリー用予備配線済みの車、Tel 1: 作業開始前に、この電話がマイクロフォン出力に高レベルを使用するか、低レベルを使用するかについて、電話機のメーカーに問い合わせを確認する。

1 **サブオーディオシステムの場合:** ラジオに付属している特殊工具を専用の穴に押し込む。カチッと音がして工具がはまるまで押し込む。工具を使ってラジオを引き出す。

サブオーディオシステムでない場合: ラジオ上方にあるストレージポケットを取り外す。ラジオを引き出す。

2 ACC パネル、または MCC パネルを取り外す。

3 ファンハウジング付近にあるコネクターハウジングを見つける (がたつきを防止するテープで固定されている)。テープを取り外し、アダプターネットを電話接続用のコネクターに接続する。残りのコネクターハウジングの周囲にテープを張る。

4 電話ホルダーまでアダプターハーネスを引き下ろす。

- 5 アダプターハーネス内の各ワイヤーを自動車電話のコネクタにそれぞれ接続する。正しく接続するために、車のコネクタに関する表（この下に記載）と、電話の配線図を参照すること。それぞれの接続について機能を比較する。

車のコネクタ内のピンの位置

ピン	電話用予備配線を施した車 (Tel 0)	ハンドフリー用予備配線を施した車 (Tel 1)
1	アース	アース
4	ミュート	ミュート
5	接続無し	警告ターンシグナル (OnStar)
7	接続無し	電話出力アース
9	接続無し	マイクロフォン用アース
10	12V (+15) キー操作電圧	12V (+15) キー操作電圧
11	12V (+30) 給電	12V (+30) 給電
14	接続無し	シグナルホーン (OnStar)
16	接続無し	電話出力信号
18	接続無し	マイクロフォン高レベル / 低レベル出力

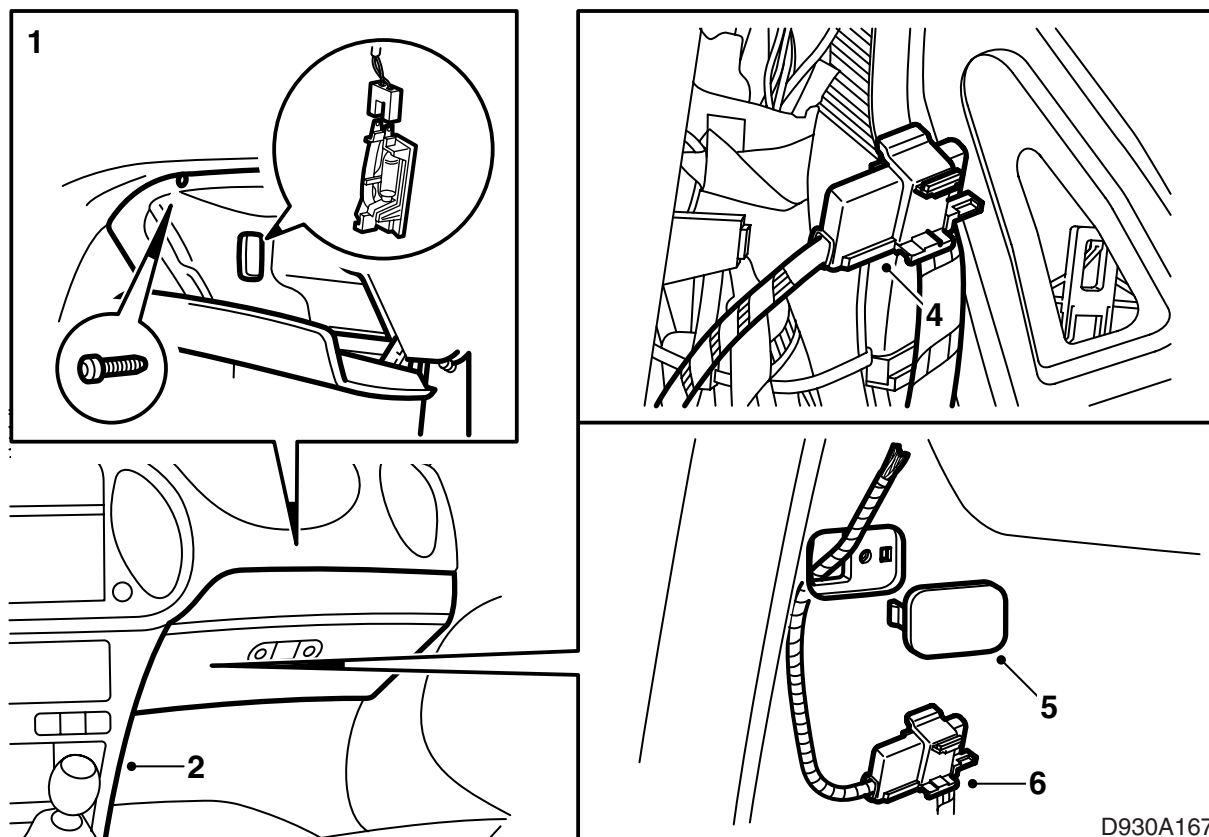
- 6 ルーフコンソールを取り外し、下の一覧表に従って、高レベル / 低レベル信号に関して電話機メーカーの仕様通りに車のマイクロフォンが接続されていることを確認する。

必要に応じて、マイクロフォン用コネクタの接続を外し、ピン付きのケーブル接続をコネクタハウジング内の正しい場所に移し替える。下の一覧表を参照する。

マイクロフォン、3ピンコネクタ

ピン	マイクロフォン、3ピンコネクタ
1	マイクロフォン 入力、高レベル
2	マイクロフォン 入力、低レベル
3	マイクロフォン用アース

- 7 電話接続が機能することを確認する。
- 8 ACC パネル、または MCC パネルを取り付ける。
- 9 **サブオーディオシステムの場合**：ラジオを取り付ける。
- サブオーディオシステムでない場合**：ラジオを取り付け、ラジオの上の小物入れを取り付ける。



Saab 9-3 (9400) M98-03

Saab 9-3 には、携帯電話設置用として 2 通りの予備配線が施されている。

電話用予備配線 (Tel 0) とハンドフリー用予備配線 (Tel 1) である。このアダプターハーネスは、どちらにも使用出来る。

注記

ハンドフリー用予備配線済みの車、Tel 1: 作業開始前に、この電話がマイクロフォン出力に高レベルを使用するか、低レベルを使用するかについて、電話機のメーカーに問い合わせ確認する。

- 1 グローブボックスを取り外す。
- 2 サイドパネル（助手席側）を取り外す。
- 3 電話設置予備配線用の18ピンコネクタを保持しているケーブルタイを切断する。
- 4 18 ピンコネクタにアダプターハーネスを接続する。
- 5 サイドパネルのリッドを取り外し、アダプターハーネスを中へ通す。
- 6 がたつかないようにケーブルタイを使用して、サイドパネル内にある穴にコネクタを取り付け固定する。

- 7 アダプターハーネス内の各ワイヤーを自動車電話のコネクタにそれぞれ接続する。正しく接続するために、車のコネクタに関する表（この下に記載）と、電話の配線図を参照すること。それぞれの接続について機能を比較する。

車のコネクタ内のピンの位置

ピン	電話用予備配線を施した車 (Tel 0)	ハンドフリー用予備配線を施した車 (Tel 1)
1	アース	アース
4	ミュート	ミュート
5	接続無し	警告ターンシグナル (OnStar)
7	接続無し	電話出力アース
9	接続無し	マイクロフォン用アース
10	12V (+15) キー操作電圧	12V (+15) キー操作電圧
11	12V (+30) 給電	12V (+30) 給電
14	接続無し	シグナルホーン (OnStar)
16	接続無し	電話出力信号
18	接続無し	マイクロフォン高レベル / 低レベル出力

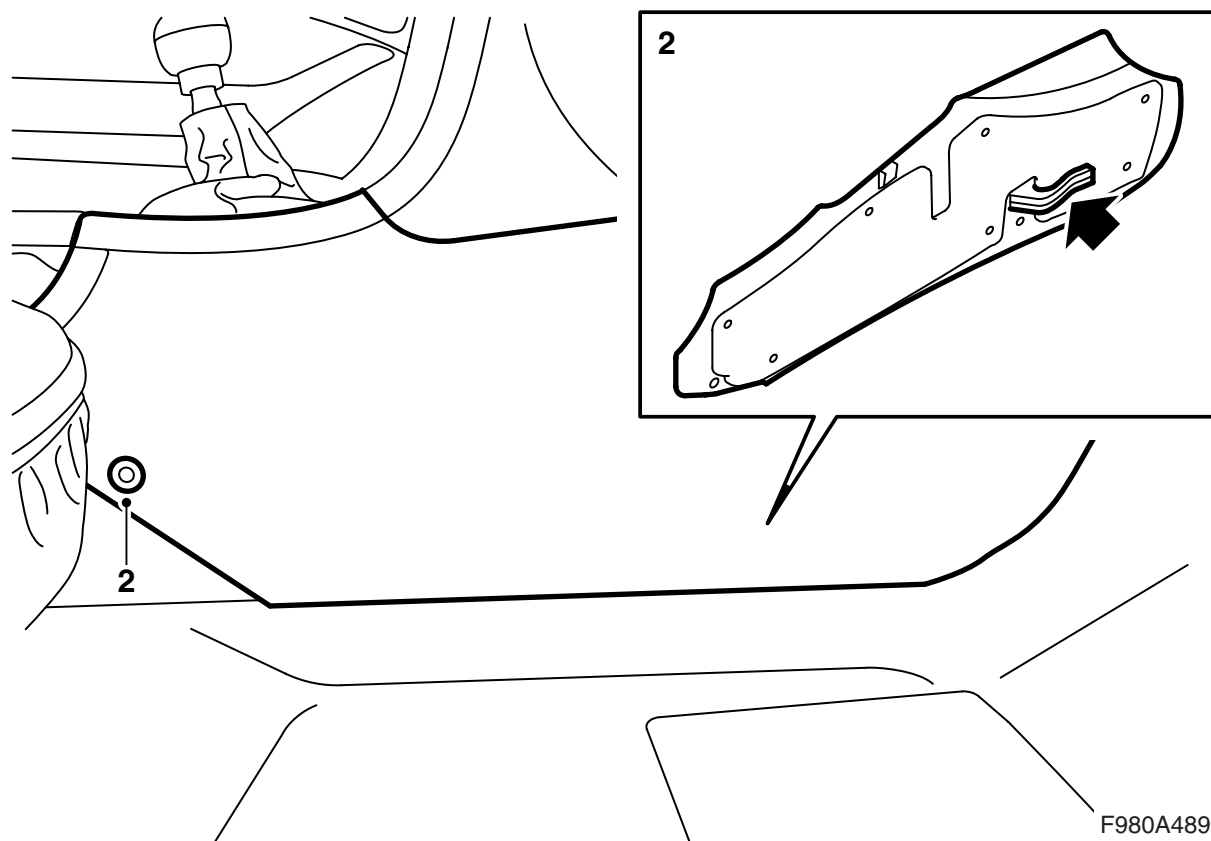
- 8 ルーフコンソールを取り外し、下の一覧表に従って、高レベル / 低レベル信号に関して電話機メーカーの仕様通りに車のマイクロフォンが接続されていることを確認する。

必要に応じて、マイクロフォン用コネクタの接続を外し、ピン付きのケーブル接続をコネクタハウジング内の正しい場所に移し替える。下の一覧表を参照する。

マイクロフォン、3ピンコネクタ

ピン	マイクロフォン、3ピンコネクタ
1	マイクロフォン入力、高レベル
2	マイクロフォン入力、低レベル
3	マイクロフォン用アース

- 9 電話接続が機能することを確認する。
- 10 サイドパネルとグローブボックスを取り付ける。



Saab 9-3 (9440) M03-

Saab 9-3 には、携帯電話設置用として 2 通りの予備配線が施されている。

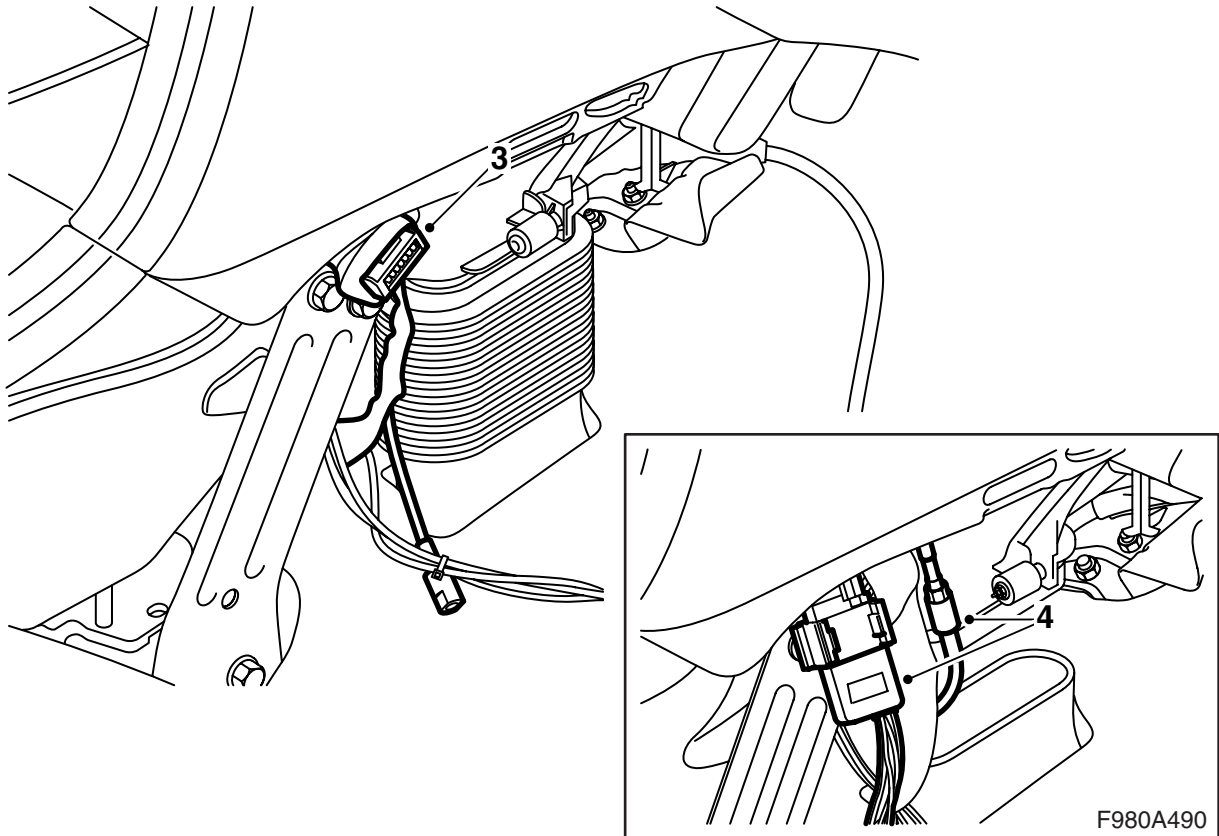
- ハンドフリー用予備配線 (Tel 1)
- 電話用予備配線 (Tel 0)

このアダプターハーネスは、どちらにも使用出来る。

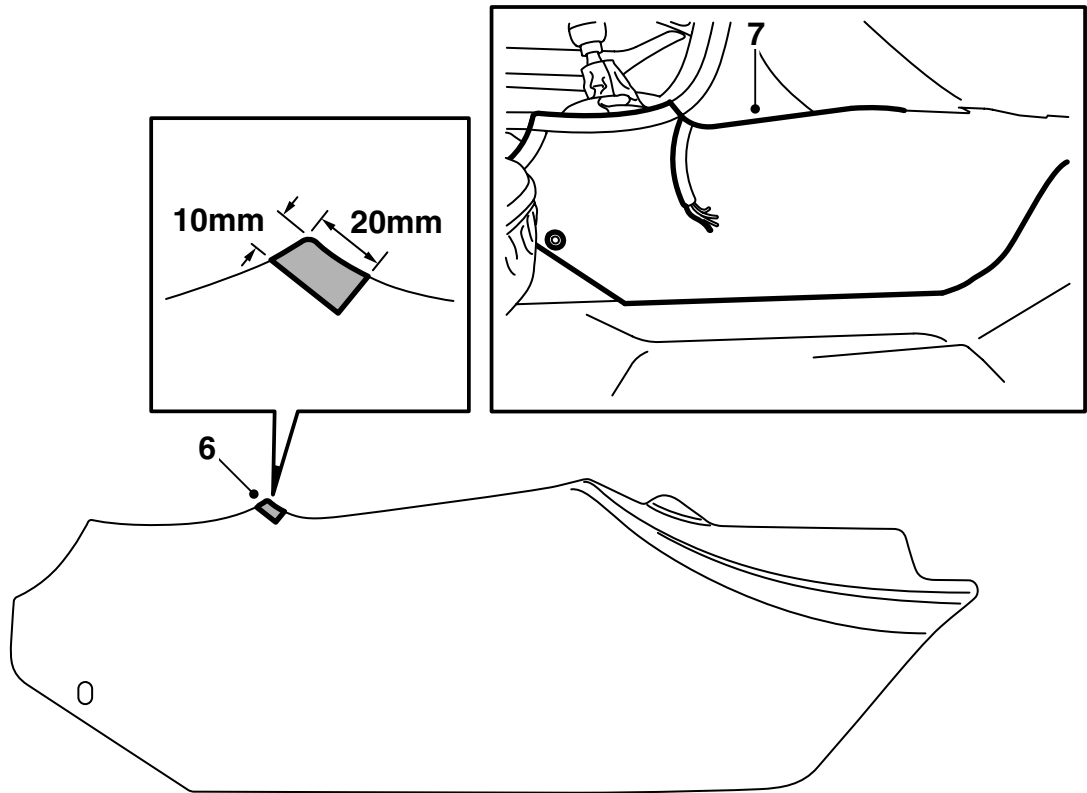
注記

ハンドフリー用予備配線済みの車、Tel 1: 作業開始前に、この電話がマイクロフォン出力に高レベルを使用するか、低レベルを使用するかについて、電話機のメーカーに問い合わせ確認する。

- 1 バッテリーのマイナスケーブルを取り外し、イグニッションスイッチからキーを抜き取る。
- 2 **LHD:** センターコンソール右側のサイドパネルを取り外す。
RHD: センターコンソール左側のサイドパネルを取り外す。



- 3 インストルメントパネルのケーシング内側の、右側サポートレッグ (LHD) または左側サポートレッグ (RHD) そばにある電話用予備配線のコネクタを見つける。
- 4 コネクタからがたつき防止用テープをはがし、アダプターハーネスを車の電話用予備配線のコネクタと接続する。
- 5 コネクタの周囲にがたつき防止用テープを巻く。



F980A258

- 6 取り外したサイドパネルに、アダプターハーネスを引き出すための切り欠き (20 mm x 10 mm) を開ける。
- 7 アダプターハーネスをサイドパネルの切り欠きに入れ、同時にサイドパネルを取り付ける。

- 8 アダプターハーネス内の各ワイヤーを自動車電話のコネクターにそれぞれ接続する。正しく接続するために、車のコネクターに関する表（この下に記載）と、電話の配線図を参照すること。

車のコネクター内のピンの位置

ピン	電話用予備配線を施した車 (Tel 0)	ハンドフリー用予備配線を施した車 (Tel 1)
1	アース	アース
4	ミュート	ミュート
7	接続無し	電話出力アース
9	接続無し	マイクロフォン用アース
10	12V (+15) キー操作電圧	12V (+15) キー操作電圧
11	12V (+30) 給電	12V (+30) 給電
14	接続無し	マイクロフォン低レベル出力
16	接続無し	電話出力信号
18	接続無し	マイクロフォン高レベル出力

- 9 バッテリーのマイナスケーブルを接続する。
- 10 電話が正しく機能するか点検する。
- 11 日付と時刻を調整する。
- 12 キーをイグニッションスイッチに差し込むことで、リモコンのコードを同期化する。

重要事項

これは全てのリモコンに実施すること。さもないとこれらのリモコンは機能しない。

- 13 サイドウィンドーを2回上下させることで、パワーウィンドーの挟み込み防止機能を作動させる。作動が完了すると音による合図が出る。